

自律 目標に向かって自分自身を律する

感謝 思いやりや感謝の気持ちをもつ

貢献 地域社会に貢献する態度を養う

創造 既成の知識から新たな発想を生み出す

啖啄同時

2023.2.10 第 39 号

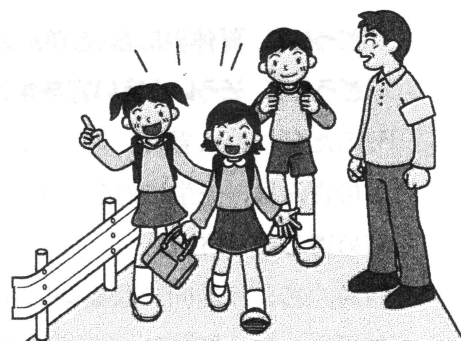


「高城地区青少年連絡協議会及び見守り隊との合同研修会」

2月6日（月） 高城地区生涯学習センターで「高城地区青少年連絡協議会及び見守り隊との合同研修会」が行われました。講師に、宮崎中央新聞社代表取締役社長の水谷もりひと氏にお越しいただき、「**いい子より幸せな子に いい親より素敵な親に**」という題で講演をしていただきました。タイトルからも想像がつかますが、素敵な親（大人）として幸せな子どもを育てるエキスをたっぷりいただきました。

日本の風土として「**地域の子どもは地域で育てる**」という暗黙の了解があったと思いますが、時代や社会の変化とともにこういった関わりが薄れてきました。令和に入り、これからの超スマート社会を生き抜く「責任ある地域人材」を育てるためにいくつかの施策が出され、その中に「学校と地域との連携」や「社会に開かれた教育課程（学校）」があります。学校・地域・保護者が手を取り合って、自立に向かう子どもたちを応援していきたいです。

高城は地域で子どもを見守る風土が残っている地区だと思います。
早朝より各地区で、多くの見守り隊の方が小中学生の登校を見守っていただいています。また、お話をさせていただくと、学校教育への関心も高く学校行事などへの協力体制も強いなど感じます。
ありがとうございます。心より感謝申し上げます。



都城市PTA研究大会

1月21日に都城市PTA研究大会が行われ、本校からは宮田教頭と首藤PTA会長が出席しました。今年は実践発表校にあたっていましたので、昨年度からの実践報告とこれからの高城中学校PTAの在り方について報告をしました。

さて、**これからのPTA活動の在り方についてですが、時代や社会の変化とともにPTA活動も変化していくべきと考えます。次年度からは、一人一役・各専門部への保護者配置を廃止し、組織をスリム化してボランティア制へ移行する予定です。**各専門部で過去に実施していた事業も、PTA三役の皆様と相談しながら、必要があればボランティアを呼びかけて実施していく予定です。保護者負担の軽減と、やらされ感ではなく楽しんでPTA活動に取り組むことを狙いとしています。

2月3日に各地区の選考委員に集まっていただき、PTA役員選考委員会が行われました。今回の選考委員会で決めるのはPTA三役（会長1名、副会長4名）の5名です。学校としても、PTA改革に全力で取り組みますのでご協力をよろしくお願いします。

